



発行者：公明党豊島区議団 - 南池袋2-45-1 公明控室
<<木下ひろし連絡先>> 長崎3-15-10

ご挨拶

日頃より大変にお世話になり、誠にありがとうございます。先日開かれました豊島区議会第三回定例会で私は、昨年度の決算を認定する決算委員として、今後の政策などについて取り上げて議論を行いました。その中で、学校体育館の冷房整備が大きく進むこととなりました。今後とも、皆様のお声を区政の中で実現できるよう頑張っ参ります。

豊島区議会議員
木下ひろし

公明区議の質問で

学校体育館の冷暖房整備へ

豊島区議会第三回定例会の一般質問で、公明議員から災害時の救援センターとなる区立小・中学校体育館の冷暖房の整備を強く要望しました。

高野区長は、昨今の猛暑を考えると体育館の冷房化は最重要課題とした上で、「中学校5校、小学校19校の冷房化を来年度中に実施する」と答弁しました。

また、東京都議会でも公明都議の質問に対し小池知事は「都としても公立小中学校体育館の冷房化を補正予算に組んで整備する」と答弁。都と連携しながら小中学校の冷房化が実現に向けて大きく進むこととなりました。



◆シャワー等設置の陳情も区長へ

今年5月、長崎小学校体育館で活動している長崎MBAバスケットボールクラブの与島武光代表が中心となりシャワー室等体育館改修を要望する署名を実施、提出しました。

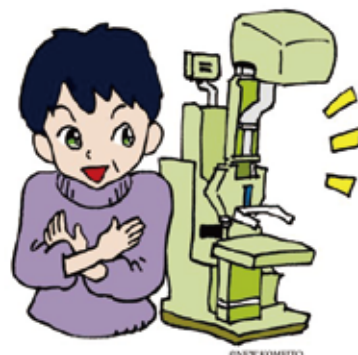
これに対し、豊島区は利用者の声を反映できるよう改修計画を進めると前向きに回答。冷房化とともに引き続き整備推進して参ります。

ウィッグ

胸部補正具

購入費助成の検討開始

豊島区のがん対策がさらに前進



豊島区議会第三回定例会の一般質問と決算委員会で、公明党は区のがん対策のさらなる推進を訴えました。

乳がん患者支援に言及し、乳がん治療の抗がん剤投与は、吐き気やだるさだけでなく、脱毛や爪の変形、顔のむくみなどの副作用による外見の変化が患者に精神的ダメージを与え、外出を控えがちになると言われています。

そこで、木下と公明区議団は、ウィッグ・胸部補正具購入の一部助成を強く要望。区長からは「相談体制と購入費助成を兼ね備えた支援体制の導入に向けた検討を開始する」と答弁がありました。引き続き、がん対策の前進に全力を尽くして参ります。

木下ひろしのプロフィール

- **木下広** きのした・ひろし 1960(昭和35)年3月、三重県松阪市生まれ。愛知大学二部卒
- **職歴** 半導体輸入商社の営業を経て、1995(平成7)年豊島区議会議員初当選、以来連続6期
- **議会役職** 豊島区議会71代議長(H29.5-H30.5)
区議会副議長(H24,H15)、監査委員=議会選出(H21)、予算委員長(H29)、決算委員長(H17)
予算副委員長(H23,H14)、都市整備委員長(H26,H18,H14)、防災対策委員長(H28,H21,H11)
施設用地活用委員長(H20)。東京都後期高齢者医療広域連合委員(H28)
- **地域役職等**
第6地区常任相談役、池袋消防団第5分団副団長、区立中学校PTA連合会元副会長
旧真和中学校PTA会長(H13-H15)、長崎小学校PTA会長(H11)

LINEともだち
募集中!



木下動画は
こちら▶



なんでも区民相談 お気軽に

木下自宅 TEL 3554-4009 区役所9F公明控室 TEL 3981-1428
toskomei@atoshima.ne.jp ご意見をお気軽にお寄せください。